



さくら組だより

令和5年5月15日(月) 真野第1保育園
さくら組担任：中川 奈緒



緑が美しく気持ちのよい季節となりました。入園・進級から1ヶ月が経ち、お友だちを誘ったり、見て真似をして遊んだり、担任の名前を呼んで頼ったりと少しずつ新しい環境に慣れてきた子どもたちです。園庭に出るとダンゴ虫やアリなど小さな虫を見つけるようになり、「見せて、見せて」「あっちにいたんだよ」などやり取りをしたり、「〇〇が1番～！」とお友だちや保育者と追いかけて遊ぶことを楽しんでます。今月も天候を見て、戸外で伸び伸びと遊べる時間を作りたいと思います。

～こいのぼり制作～

紙皿を半分に折って
土台にします



ミラーテープを切って鱗にします



ここに はろう

「〇〇も早くやりたい」「どうやるの？」と意欲的に取り組み、はさみを使うときは真剣そのものでした。完成すると友だちと見せ合ったり「かわいい」「またやりたい」と話していました。今後も季節を感じられる制作を楽しみたいと思います。



目と尾びれを貼って完成！



キラキラしていて
かわいいね

Vの字に線が描かれている色画
用紙を切って尾びれにします



くるくる くるくる



みて！つかめた



かんたん、かんたん



ピンクは こだ

箸やはさみなど、挿んだり握ったりする手の動きに慣れてほしいと思い、トングを使った手作り玩具を用意しました。保育者が「これ知ってる？」とトングを見せると「どうやるの?」「使ったことある」と興味を示し、力を加減しながら遊ぶ子どもが多くいました。容器に色を付けておくことで、ポンポンを同じ色のところに入れようと運ぶ先を考えながら楽しんでいる子どもたちです。

ぶらーん



やったー！
のぼれた！



すこし たかいけど
こわくないよ



友だちから刺激を受けて！

少し高さのある丸太の一本橋やタイヤ渡り、鉄棒など友だちの楽しむ姿を見て、後ろからついていったり一緒にやってみようとする姿がたくさん見られるようになりました。鉄棒にぶら下がり「気持ちいいね」「こんなこともできるよ」と話したり、タイヤ渡りでは「登れたよ」「2つ渡れるかな」と挑戦する中で、友だちと楽しさを共有する場面が微笑ましいです。



わたしも やってみたい



ちょっと こわいな…
すわったまま いってみよう

